

## 平成 17 年度第 7 回（10 月）理事会議事録

◇日 時：平成 17 年 10 月 13 日（木）午後 6 時 42 分～8 時 30 分

◇会 場：社団法人大阪府臨床検査技師会事務所

◇出席者：森嶋、今井、吉本、運天、高田、竹浦、荒木、田畑、山内、高橋、出野、井戸田、山田、北中、東野、田中

◇欠席者：辻、大垣、清水、岡本

◇議 長：森嶋

### 討議内容

#### I. 行動報告（9 月分）

別紙参照

#### II. 経過報告

##### 1. 日臨技

###### ①総務関連

- ・人材育成派遣推進委員会を設立した。
- ・諸規定の見直しを実施する。

###### ②学術関連

- ・日本病理学会総会へのワークショップ共済に座長 1 名、演者 1 名の参加を予定している。
- ・臨床検査技師実習施設指導者養成講習会（医療研修推進財団）が 11 月 3 日（木）～5 日（土）東京にて、12 月 1 日（木）～3 日（土）岡山にて、それぞれ開催する。

###### ③渉外関連

- ・総合管理部門認定制度の立ち上げに向けて準備委員会の設置を予定している。
- ・日本臨床検査同学院からの理事増員依頼に対し理事 1 名を派遣する。
- ・経済産業省「医療経営人材育成事業運営に係わる教育プログラム」への参加を予定している。
- ・教育実態アンケート調査書を送付した。

###### ④国際関連

- ・上海で開催された AAMLS 学会において次期 AAMLS 会長にシンガポール国会長・エディ氏を決定した。

##### 2. 近臨技

- ・9 月理事会で報告済み。

##### 3. 事務局

総務部 部会開催（9 月 13 日）

（庶務）

- ・10 月理事会の開催準備を行った。
- ・社団法人設立 20 周年記念式典の開催準備を行った。
- ・個人情報保護に関する誓約書について周知した。
- ・会員名簿発行について最終的項目を確認した。

（広報）

- ・大臨技ニュース 10 月号を発行した。
- ・大臨技ホームページを更新した。

（会計）

- ・8 月度収支計算書を作成した。

渉外部 部会開催（9 月 20 日）

- ・大放技合同フォーラムについて演者を確認した。
- ・手話講演会の開催日程は11月又は2月で調整している。
- ・個人情報保護に関する契約書を回収した。
- ・18年度事業内容を確認した。

#### 4. 事業局

情報組織部 部会開催（9月15日）

- ・11月19日開催の大臨技フォーラムについて部員役割を確認した。
- ・社団法人設立20周年記念式典での役割分担と部員への協力を要請した。
- ・個人情報収集状況調査書の提出状況を確認した。
- ・10月開催予定の収支管理講習会を2月に延期した。
- ・18年度技師長会は10月に開催する。

地区事業部 部会開催（9月15日）

- ・会員交流会は12月3日に大阪労災病院大ホールにて開催する。
- ・18年度事業計画について討議した。

学術部

- ・次回報告。

### Ⅲ. 他、報告

#### 1. 府民健康フォーラムの進捗状況について

参加申込は現在100名程度。各役員の申込と各施設でのポスター掲示を要望する。

#### 2. 大阪大学大学院医学系研究科・社会医学専攻からの案内について

大阪大学・岩谷教授よりの協力要請を受け窓口を運天常務理事とした。経済産業省より「医療経営人材育成運営プログラム」の募集依頼があった。日臨技の総合管理部門認定企画とジョイントする可能性がある。

#### 3. 国際医療技術交流財団との協議について

国際医療技術交流財団・小西常務理事および藤野氏と会長、辻副会長とで会談を行い、近臨技を窓口としてアフリカ人医療技術研修生を受け入れる方向で準備することを合意した。この結果、10月7日現在において近畿地区における受け入れ可能施設が11を数えたことを受け、10月12日に東京において近臨技会長とともにJICA側と協議し正式依頼を受領した。今後の予定として10月18日にJICA大阪国際センターで詳細を協議することとした。

#### 4. 地域医療推進協議会について

10月6日に開催され、来年度の医療報酬改定等について協力を要請された。

#### 5. 特定非営利活動法人大阪ライフサポート協会からの依頼について

心肺蘇生法やAED（自動体外式除細動器）使用方法などについて当会機関紙等への紹介依頼があり、大臨技ニュース11月号に紹介記事を掲載することとした。

#### 6. 個人情報の誓約書・調査書回収について

各部の進捗状況報告があり来月理事会を提出期限とすることを確認した。

#### 7. その他

- ・堺市主催「学校検尿」研修会の講演内容について、受講者アンケート調査から好評であったとの印象を得た。堺市教育委員会宛にアンケート調査結果の論文化申請を行う。
- ・大放技合同フォーラムの特別講演は関西医科大学・田中医師による「乳癌の診断と治療の現状」に決定した。
- ・会員名簿の発送は10月下旬とした。

### Ⅳ. 議題

#### 1. 18年度主要事業日程について

18年度主要事業の日程案が提案され原則的承認を得た。日程案の変更等は今井副会長主導で調整する。

#### 2. 法人設立20周年記念事業について

実行委員会からの要旨説明を承認した。今後の実務として、11月上旬の案内状発送作業のため名簿リストを完成させること、会場との折衝担当者として吉本常務理事、竹浦理事、清水理事を指名した。大阪府知事表彰は5名から1

名増の6名とし会長を追加対象者とする提案を承認した。記念祝賀会における余興内容と参列者へのお土産品目は継続審議事項とした。大臨技会長賞被受賞者候補として職能関連は赤十字病院・山下氏を承認したが、学術関連は候補者が推薦されず学術部一任とし再度の募集を行い次回理事会で決定する。

### 3. その他

- ・ 11月19日開催の大臨技フォーラムは学術部が主担当で実施し、開会挨拶は会長不在のため今井副会長が行う。主題は緊急検査とし、第1部は話題提供としてCPCを取り上げ、第2部は特別講演として微生物検査における緊急検査と検査依頼目的を取り上げる。
- ・ 「国際貢献専門委員会(仮称)」の立ち上げについて協議し、委員として大阪府立急性期総合医療センター・松岡氏、大阪府立成人病センター・永井氏、関西医科大学病院・中村氏、大阪赤十字病院・喜田氏、岡山理科大・工藤氏が提案され承認された。大臨技担当理事として北中理事が推薦され承認された。なお任期は平成18年度末まで。

以上